

工事写真の提出について

当社の工事を請負って頂くに当たり、工事完了後に工事写真の提出をお願いします。

対象となる工事は以下の通りです。

- ①解体工事
- ②残土処分
- ③RC擁壁・CP型枠擁壁工事
- ④ブロック組積工事
- ⑤側溝改修工事(グレーチング・縞鋼板)

提出方法

『注文分譲クラウドDXの検査依頼画面よりPDFデータで提出』

※工事写真の未提出、又は品質・安全面で著しく問題がある場合は、工事代金の支払いが出来ない場合がございます。その際は適正な施工に是正をして頂く事となりますので、十分ご注意の上、施工及び工事写真の撮影・提出を行って頂きます様をお願いします。

※工事は必ず受発注の契約後に着手をして下さい。『発注無き工事の禁止』

※上記③④⑤を行う際は敷地境界線を間違わない様に現場と図面を良く照合して下さい。
境界ポイントを取り違えて施工をした際は業者様負担で是正を行って頂く事となります。

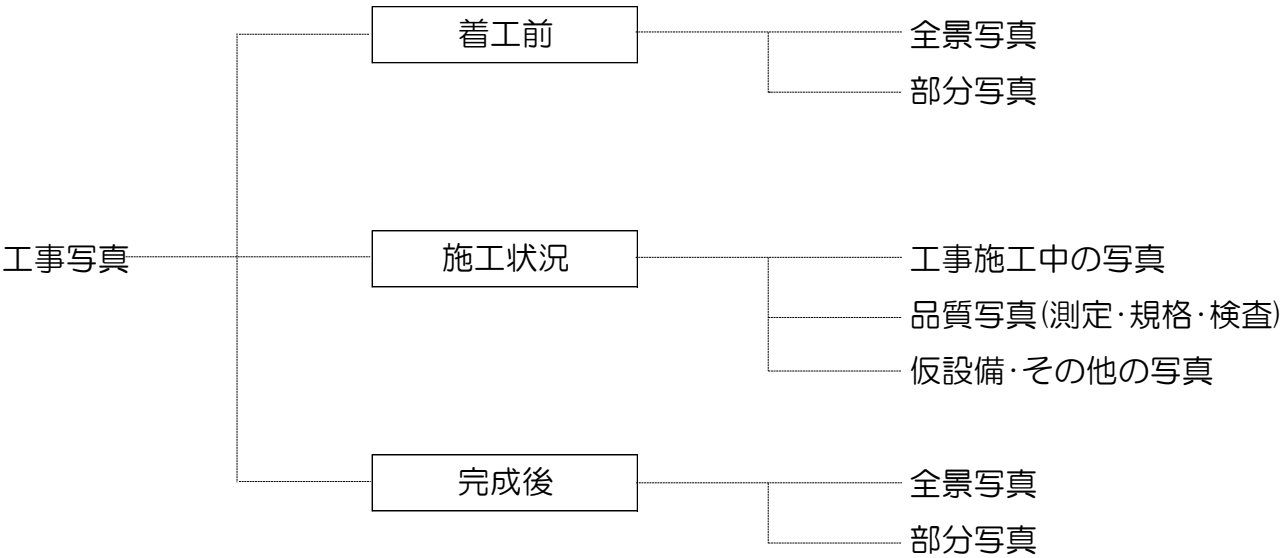
以上、ご理解を頂きます様をお願いします。

工事写真作成要領

目的

- 工事完成後では見えない箇所の品質、出来形あるいは品質等の確認を行う為。
- 当社が発注した内容と工事内容に相違がない事を確認する為。
- 安全面・マナー面に考慮された施工が行われているかを確認する為。
- 施工期間・作業工程と工事出来高を照合する為。

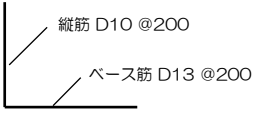
分類



撮影

- 原則としてデジカメデータで縦横比3：4程度、有効画素数は130万画素を標準とする。(黒板の文字、撮影対象が確認出来るもの)
- 写真撮影は看板(黒板・ホワイトボード)に『現場名』、『工事内容』、『撮影箇所』、『日付』、『受注者名』を記入して、看板は現場の状況が見やすい位置で撮影する。
- 看板は工事写真の1/4～1/6内に収めて撮影する。

《看板の例》

工事名	〇〇市 第1〇〇町
工 種	L型擁壁 ベース部分
L型擁壁 配筋施工状況	
	
日 付	〇年 〇月 〇日
施工者	(株)〇〇工業

工事名	〇〇市 第1〇〇町
工 種	〇号地
残土処分	
4 t 車 〇〇台目	
日 付	〇年 〇月 〇日
施工者	(株)〇〇工業

①解体工事

- 看板に現場名・工種・日付・受注者名を記載
- 地中障害物が発生した際は埋設状況の解る写真とその寸法を撮影
- 産業廃棄物管理票（マニフェストE票）のコピーを提出
（排出業者が【ファースト住建株】の場合は原本を提出）
- 撮影箇所
 - 着工前 全景 ※既存物の破損状況は良く確認し写真を撮影しておく事
 - 仮設工事、シート、足場養生 ※近隣及び第三者に配慮
 - 内装、上部、外部撤去状況
 - 基礎、地中障害物等、はっきりと内容がわかるもの
 - 積込状況
 - 整地、完了後 全景

【撮影例】



(現場名)
解体工事
着工前



(現場名)
解体工事
着工前



(現場名)
解体工事
足場養生



(現場名)
解体工事
足場養生



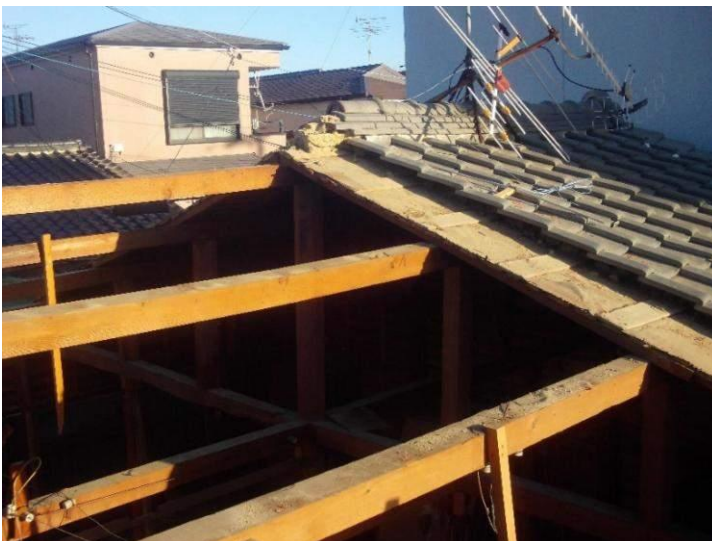
(現場名)
解体工事
内装解体



(現場名)
解体工事
内装解体



(現場名)
解体工事
屋根解体



(現場名)
解体工事
屋根解体



(現場名)
解体工事
躯体解体



(現場名)
解体工事
積込運搬状況



(現場名)
解体工事
植栽撤去



(現場名)
解体工事
植栽運搬処分



(現場名)
解体工事
廃材運搬処分



(現場名)
解体工事
基礎撤去



(現場名)
解体工事
基礎撤去



(現場名)
解体工事
コンクリート塊処分



(現場名)
解体工事
整地完了

②残土処分

・看板に現場名・工種・日付・受注者名を記載

- ・看板に現場名・工種・日付・受注者名・処分台数を記載
- ・残土を運搬した車両全ての台数分を撮影する
(車両全体・土量・最大積載量の記載と車両ナンバーが見える様に撮影)
(積込途中の写真は使用不可)
- ・着工前・完了後の敷地全体の写真を撮影

【撮影例】



(現場名)
残土処分
3 t 車
1 台目



(現場名)
残土処分
3 t 車
2 台目



(現場名)
残土処分
着工前



(現場名)
残土処分
完成後

③擁壁工事

- 看板に現場名・工種・日付・受注者名を記載
- 撮影場所、撮影方向のわかる資料の提出（図面等の使用可）
- 生コン伝票、鉄筋ミルシートのコピーの提出（現場名を記載）
- CP型枠擁壁工事は、仕様・基礎形状のわかる資料の提出
- 擁壁は必ず構造計算等により安全と確認できる構造であること
- 境界を当社担当者に確認をしてからの施工
- 擁壁の埋戻しは、原則巻き出し厚30cmでランマー転圧で施工
- 掘削土が流用できない場合は、担当者と打ち合わせ要
- 撮影箇所
 - ①着工前
 - ②床付
 - ③基礎砕石、転圧
 - ④均しコンクリート
 - ⑤鉄筋工事（床版筋・壁面筋）
 - ⑥床板コンクリート
 - ⑦型枠工事
 - ⑧壁面コンクリート
 - ⑨土工事（埋戻し工事・転圧）
 - ⑩止水コンクリート
 - ⑪完成写真

• コンクリートの配合

	5/1～9/30施工	10/1～4/30施工	備考
建物基礎 H500mm以上の深基礎	24N/㎓ ²	27N/㎓ ²	①建築の基礎工事と同一の配合とすること ②期間がまたがる場合は担当者と打ち合わせの上配合
鉄筋構造物 （擁壁等）	21N/㎓ ² 以上 スランプは15cm以下		図面等に記載がある場合は記載された配合
無筋構造物 （擁壁・側溝等）	18N/㎓ ² 以上 スランプは15cm以下		図面等に記載がある場合は記載された配合

【参考例】



(現場名)
擁壁工事
着工前



(現場名)
擁壁工事
着工前



(現場名)
擁壁工事
掘削・床付



(現場名)
擁壁工事
砕石敷均し 転圧



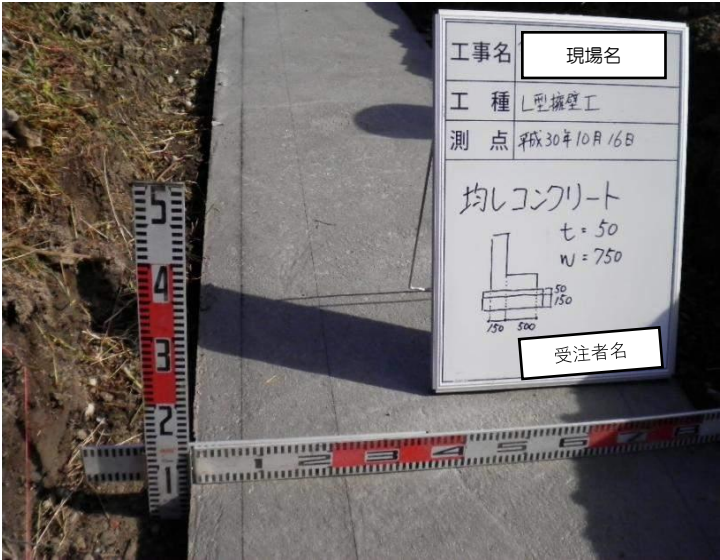
(現場名)
擁壁工事
基礎碎石
検測



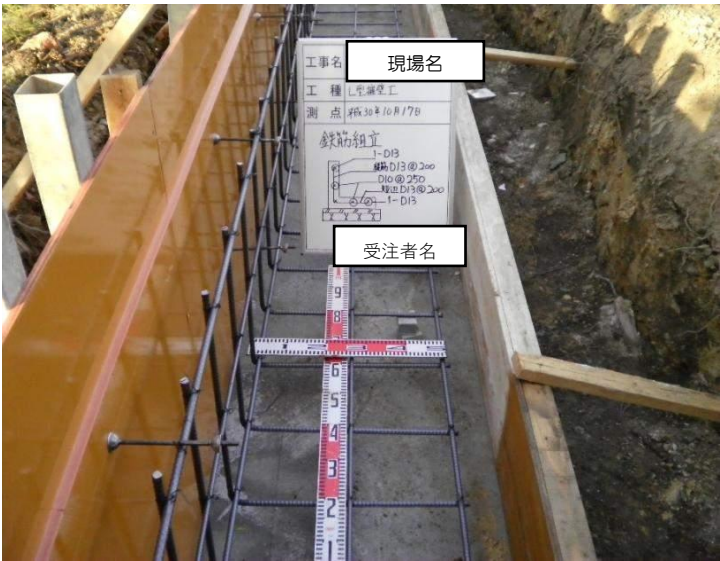
(現場名)
擁壁工事
基礎碎石
検測



(現場名)
擁壁工事
均しコンクリート
検測



(現場名)
擁壁工事
均しコンクリート 検測



(現場名)
擁壁工事
鉄筋加工組立 検測



(現場名)
擁壁工事
鉄筋加工組立 検測



(現場名)
擁壁工事
鉄筋加工組立
検測



(現場名)
擁壁工事
鉄筋加工組立
検測



(現場名)
擁壁工事
鉄筋加工組立
検測



(現場名)
擁壁工事
鉄筋加工組立
全体



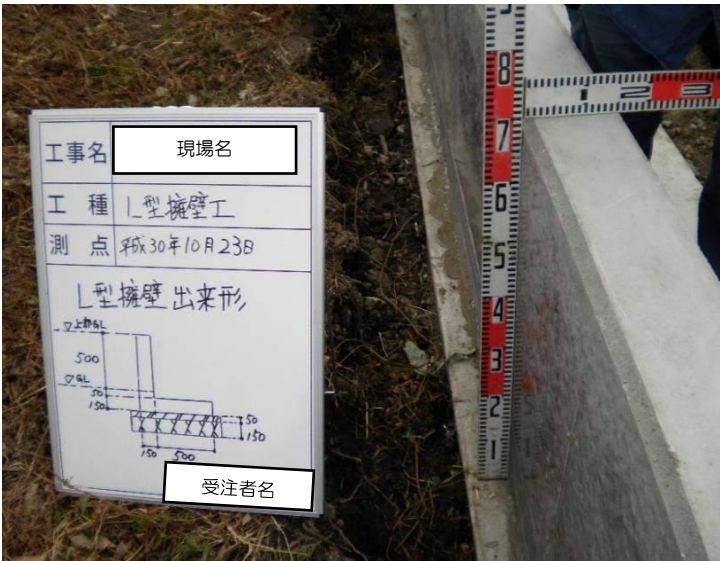
(現場名)
擁壁工事
底板コンクリート



(現場名)
擁壁工事
型枠組み



(現場名)
擁壁工事
壁面コンクリート 打設状況



(現場名)
擁壁工事
L型擁壁出来形 検測



(現場名)
擁壁工事
L型擁壁出来形 検測



(現場名)
擁壁工事
埋戻し・転圧
1回目



(現場名)
擁壁工事
埋戻し・転圧
2回目



(現場名)
擁壁工事
埋戻し・転圧
3回目



(現場名)
擁壁工事
止水コンクリート
基礎砕石
検測



(現場名)
擁壁工事
止水コンクリート
検測



(現場名)
擁壁工事
裏込材枠



(現場名)
擁壁工事
埋戻し・転圧
5回目



(現場名)
擁壁工事
裏面砕石
検測



(現場名)
擁壁工事
完成

④ブロック組積工事

- 看板に現場名・工種・日付・受注者名を記載
- 撮影場所、撮影方向のわかる資料の提出（図面等の使用可）
- 境界を担当者に確認してからの施工
- 撮影箇所

- ①着工前

②土工事

③基礎砕石、転圧

④基礎コンクリート

⑤配筋（CBの種類と幅、段数ごとに撮影）
- ⑥ブロック積

⑦完成写真

⑧アンカーボルト

⑨控え壁

【撮影例】



(現場名)
CB工事
着工前



(現場名)
CB工事
土工事
掘削



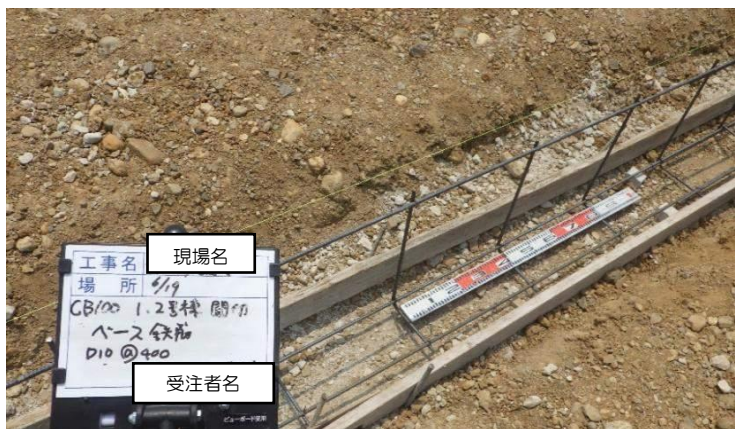
(現場名)
CB工事
基礎砕石
敷均し



(現場名)
CB工事
基礎砕石
転圧



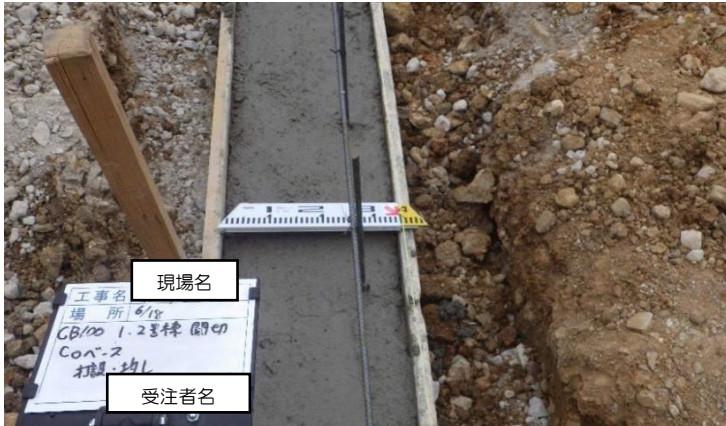
(現場名)
CB工事
基礎砕石
検測



(現場名)
CB工事
基礎コンクリート
鉄筋加工組立
検測



(現場名)
CB工事
基礎コンクリート
打設・均し



(現場名)
CB工事
基礎コンクリート
検測



(現場名)
CB工事
基礎コンクリート
検測



(現場名)
CB工事
1段目ブロック積み



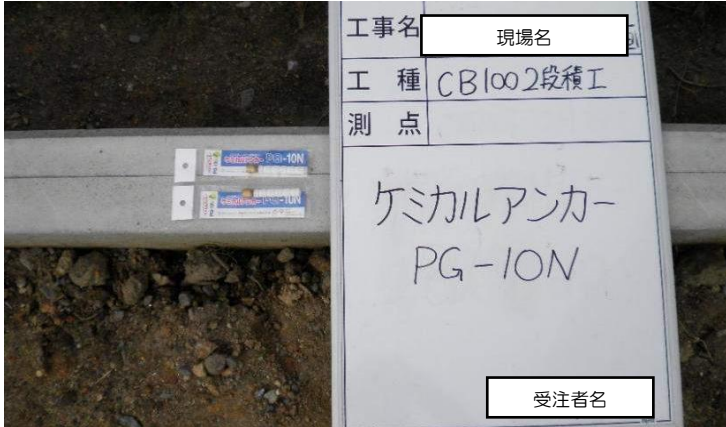
(現場名)
CB工事
ブロック積み
1段目 横筋



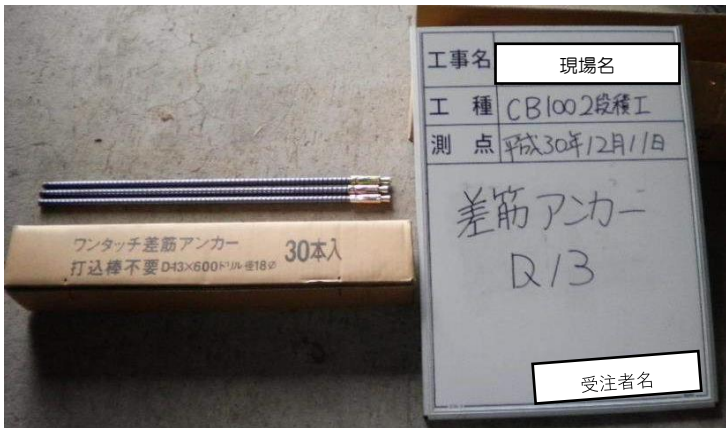
(現場名)
CB工事
2段目ブロック積み



(現場名)
CB工事
完成



(現場名)
CB工事
ケミカルアンカー



(現場名)
CB工事
差筋アンカー



(現場名)
CB工事
差筋アンカー



(現場名)
CB工事
控え壁

⑤側溝改修工事(グレーチング・縞鋼板)

- 看板に現場名・工種・日付・受注者名を記載
- 撮影場所、撮影方向のわかる資料の提出（図面等の使用可）
- グレーチングの切断や溶接はしない（危険防止の為）
- グレーチングは専用金具で連結する
- コーナー部分は全箇所縞鋼板を使用

【撮影例】



(現場名)
グレーチング設置



(現場名)
グレーチング設置
縞鋼板
(コーナー部分)